

新たな副議長の誕生(第2回臨時会)

10月21日に第1回臨時会、11月15日に第2回臨時会を開催しました。第1回臨時会では、9月25日に発生した市庁舎ペランダ天井の御影石の一部落下を受け実施する、庁舎改修工事のための補正予算など2議案について審議し、どちらも原案可決されました。

第2回臨時会では、指定管理者の指定など4議案を審議し、すべての議案が原案可決されました。また、久保田副議長から副議長辞職願が提出され、副議長選挙を行いました。さらに、常任委員会委員の所属変更などにより、議会の体制が変更されました。付託された議案の委員会での審査概要は次のとおりです。

第1回臨時会(総務常任委員会)

- ・海老名市一般会計補正予算(第5号)
- ・工事請負契約の締結について(市庁舎大規模改修工事)

《主な質疑》

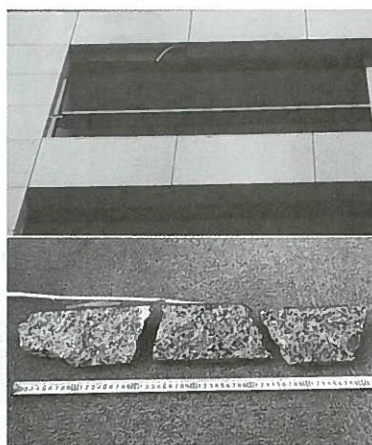
問 来庁者への安全対策は問題ありませんか。

答 庁舎の敷地内に設置する現場事務所を拠点に、工事車両が入る箇所や庁舎出入り口などにガードマンを配置する計画となっております。

問 庁舎1階フロアの内装にも屋外と同様に御影石やタイル張りが使われていますが、今回の補修は外壁だけを行うのですか。

答 内装関係の工事は予定しておりませんが、調査を行う中で業者と相談しながら検討してまいります。

意見 工事期間中の来庁者の安全対策、安全管理をしっかりと行ってほしい。また、将来の財産になるような調査報告を期待する。



落下した御影石

第2回臨時会(文教社会常任委員会)

- ・指定管理者の指定について(海老名市立下今泉保育園)

《主な質疑》

問 指定管理者選定にあたり、審査のポイントはどこですか。

答 審査基準に基づき、下今泉保育園のコンセプトを継承することができるかなどについて審査しました。

問 指定管理者となる法人のこれまでの保育園運営の状況はいかがですか。

答 市内社会福祉法人においては、既存園の十分な実績があり、保育の安定運営が図られています。

問 選定委員会での共通課題の質問内容はどういうものだったのですか。

答 ①外遊びの多い園の方針の継承②障がい児の受け入れ③保護者の費用負担④意見聴取機会などについてです。

意見 待機児童の解消により早期に進めることは必要であるが、慎重に進めていただきたい。また、近隣保育園との連携や交流をしっかりと継承してもらいたい。

一方、他の自治体で保育園に指定管理者制度を導入して、問題が発生した事例があるため反対するといった意見もありました。

- ・工事請負契約の締結について(海老名市立下今泉保育園整備事業)

《主な質疑》

問 選定方式を設計・施工一括発注による公募型プロポーザル方式とした理由を教えてください。

答 海老名駅の北側地域では、マンション建設の計画も多く、早急に定員を拡大したいため、工期を短縮するとともに、価格だけでなく技術力も含めて選考したいことから、この選定方式としました。

問 工事期間中の園児や近隣に対する安全対策はいかがですか。

答 園児などの動線と工事動線の分離、工事内容が見えるような対策など行います。

意見 理想的な保育園となるよう指定管理者との調整を密に行ってほしい。

一方、指定管理者導入に伴う工事請負契約であるため反対するといった意見もありました。

副議長就任あいさつ



日吉 弘子

(公明党海老名市議員団・2期)

この度、副議長に選出され、身に余る光栄なものと存じます。海老名市は市制施行45周年を迎え、かつてない発展を続けているまちです。この市の発展を将来につなげるため、今まで以上に市民の皆様方の声を市政に反映していかねばならないと思います。

市民生活に密着している海老名市政に対し、市民の方々からの期待は大きく、政策を審議決定する市議会議員の役割はますます重要になっていると思います。

これまで5年間で要し議会改革の取り組みがされてきましたが、推し進められてきた改革の流れを止めることなく、更に進められるよう推進役として、しっかりと取り組んで参ります。

そして議長とともに、公平・公正を旨として、議会の円滑な運営と海老名市政の発展のために精一杯努力をして参りますので、宜しく願います。